

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

令和7年度 第1回シンポジウム
つながりの中で暮らす～これからの時代の「住まい」「地域」「互助」について考える～
開催のご案内

令和7年度 第1回シンポジウム  孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

つながりの中で暮らす ～これからの時代の「住まい」「地域」「互助」について考える～

●第1部
基調講演

●第2部
実践報告①（北九州市での実践）

●第3部
実践報告②（全国での実践）

①実践報告
②パネルディスカッション

①実践報告
②パネルディスカッション

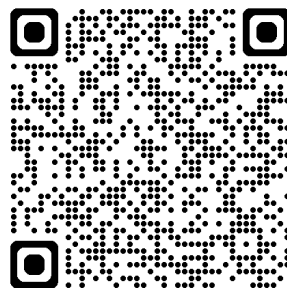
YouTube 配信による開催（参加費無料）

9/16 火
13:30～16:10



【開催概要】

- ・日時: 令和7年9月16日(火) 13:30～16:10【160分】
- ・場所: YouTubeによるオンライン方式で開催
- ・参加費: 無料(事前申込制)
- ・参加方法: オンラインフォーム
<https://forms.gle/CKcnnZu8YZcXk7Lr5>
- ・申込締切: 9/12(金)10:00



※ どなたでもご参加いただけます。1名ずつのご登録をお願いいたします。

※ 参加登録者には開催前日までに当日のご案内をメールにてお送りいたします。

※ 本シンポジウムは、一般社団法人RCFが受託する令和7年度「孤独・孤立対策に資するNPO法人等の連携促進等に関する調査研究事業(内閣府)」の一環として実施しています。

【開催趣旨】

孤独・孤立対策をめぐるのは、社会のあらゆる分野での対応を視野に入れていくことが重要です。

近年は、単身世帯の増加を背景に、人とつながって暮らすことが難しくなっており、住まいと孤独・孤立の問題、多様な住まい方などを考える必要性がより高まっています。

本シンポジウムでは、つながりの中で暮らすための住まい・地域・互助をテーマとし、学識経験者による基調講演と、現場で実践を重ねるNPO等の取組から学びを深めるとともに、北九州市や全国での実践例も交え、地方公共団体やNPO等が連携し、地域での取組を検討する際の参考となることを目指します。

時間	プログラム	登壇者
13:30～	開会挨拶	内閣府 孤独・孤立対策推進室
13:35～	第1部 基調講演 まちづくり・地域づくりを専門とする東京大学 大月教授より、「住まいと人のつながり」につ いて講演。孤独・孤立対策を住まいの支援か ら考えます。	東京大学大学院工学系研究科 教授 社会資本整備審議会 住宅地分科会 座長 大月 敏雄 氏
14:05～	第2部 実践報告① (北九州市での実践) ①実践報告 ②パネルディスカッション 北九州市における「気づきとつながり」を軸とし た住生活支援と、多世代ごちゃまぜ地域共生 社会の取組について、実践事例を共有しま す。	＜モデレーター＞ ・内閣府孤独・孤立対策推進室 大西 連 参与 ＜実践報告者・パネリスト＞ ・特定非営利活動法人 抱樸 理事長 奥田 知志 氏 ・社会福祉法人もやい聖友会 理事長 権頭 喜美恵 氏 ＜コメンテーター＞ ・特定非営利活動法人 新公益連盟 孤独・孤立対策担当 井澤 徹 氏
14:45	休憩	
14:55	第3部 実践報告② (全国での実践) ①実践報告 ②パネルディスカッション 空き家を活用したシェアハウス、世代交流 型アパート、シングルマザーの住生活支援な ど、全国各地の実践事例を紹介。多様な背景 を持つ人々を包む地域づくりのヒントを探りま す。	＜モデレーター＞ ・内閣府 孤独・孤立対策推進室 大西 連 参与 ＜実践報告者・パネリスト＞ ・追手門学院大学 教授 葛西 リサ 氏 ・株式会社ノビシロ 代表取締役 鮎川 沙代 氏 ・認定NPO法人LivEQuality HUB 代表理事 岡本 拓也 氏 ＜コメンテーター＞ ・NPO法人 子育てひろば全国連絡協議会 理事長 奥山 千鶴子 氏
15:55～	質疑応答	
16:10～	閉会挨拶	内閣府 孤独・孤立対策推進室

【本事業、シンポジウムに関するお問い合わせ】

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム事務局(一般社団法人RCF内) 担当:石橋・山地

メール: kodoku.koritsu.jimukyoku@rcf.co.jp